ローラーとバイオリン（1960）

КАТОК И СКРИПКА

メディア 映画
ジャンル ファンタジー
製作国 ソ連
時間 45分
初公開日 1965/03
公開情報 劇場公開

【解説】

Ａ・ラモリスの「赤い風船」に触発されたというタルコフスキーの映画大学の卒業製作で、同窓のコンチャロフスキーが脚本を共同で書いている。バイオリンの練習が嫌でしようがない少年が家を抜け出し、工事現場でさぼっているとローラー乗りの青年と親しくなり、機械に乗せてもらううちに、空想に浸って愉快な体験をする。鮮やかな色使い、テンポの良いカッティングとポップな作風は後のタルコフスキーと結びつかない気が一見するが、ファンタジーの後に訪れる一抹の寂しさのようなものが、実に彼らしい中編である。

【クレジット】

監督 アンドレイ・タルコフスキー Andrei Tarkovsky
脚本 アンドレイ・タルコフスキー Andrei Tarkovsky
アンドレイ・コンチャロフスキー Andrei Konchalovsky
撮影 ワジーム・ユーソフ Vadim Yusov
音楽 ヴァチェスラフ・オフチンニコフ Vyacheslav Ovchinnikov
出演 Ｊ・フォムチェンコ
Ｖ・ザマンスキー
Ｎ・アルハンゲルスカキ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.